

あなたは、子どもたちに
「戦争ができる国」を残したいですか？



有事法制は、1997 年の新ガイドラインに基づき、＜日本列島を戦場として日米が共同作戦を組む＞ことを合法化するものです。しかも、当のアメリカの軍事戦略は大きく変化し、イラクで見られたように、核兵器の先制使用も含めて先制攻撃を機軸とした大変危険なものとなっています。有事法制は、まぎれもなく、そのアメリカのブッシュドクトリンに連動し、くみこまれたものとして位置づけられています。

日本は、アジア諸国の脅威になるのではなく、主権国家として憲法第9条の平和主義をつらぬく道を選ぶべきです。

そのためにいま、市民の声をあげることが大切です。

【九条があぶない！三原市民の集い】

代表：池田幸慶

TEL：0848-63-7798 FAX：0848-64-4730